

日本音楽療法学会四国支部 ニュースレター

2020 春号

ご挨拶

2020年4月

四国支部会員の皆様

3月以降世界的な脅威となったコロナウイルスの蔓延ですが、いかがお過ごしでしょう。

支部長三崎は仕事のキャンセル電話がなりっぱなしです。テレビの情報もですが、学会も大騒動で様々な直近の支部大会、講習会、委員会等もすべて中止になっております。会員の皆様もご存じとは思いますが、ホームページなどご覧になりご自分に関係のあるものをぜひご確認ください。そして大切なことはまず自分の身体の管理維持！いつでも元の体制に戻れるよう準備よろしくお願いたします。

四国支部長 三崎めぐみ

第15回日本音楽療法学会四国支部学術大会 案内

日時：2020年9月13日（日） 10:00～16:00

場所：土居文化会館ユースホール（愛媛県四国中央市土居町入野 939 番地）

講師：菅田文子先生、浦江千幸先生

参加申込締切：2020年8月31日（月）、当日参加も可能です

演題受付期間：2020年6月1日 ～ 2020年7月31日必着

連絡先：090-8979-7499 kagawa.rs.mt@gmail.com 栗田京子（事務局）

- 学術大会終了後に2020年度の四国支部総会を開催いたします。
- 昨今の新型コロナウイルスの感染の状態で、日程を変更及び中止になる可能性があります。その場合は、四国支部のホームページ及びFacebookにて周知いたしますので、ご了承ください。

第14回日本音楽療法学会四国支部学術大会 報告

大会長 和田津美智代

2020年新年早々の1月12日(日)、あいにくの小雨模様の中、徳島県あわぎんホール4Fの大会議室にて、第14回日本音楽療法学会四国支部学術大会を開催いたしました。四国四県から、日本音楽療法学会会員の他、医療や福祉・教育分野からの参加者を含み、50名のご参会を頂きました。

新年号「令和」になって初めて開催する徳島での四国支部学術大会は、音楽療法の原点に立ち返り、臨床現場において、より信頼され期待されるセラピストとしてのポジションの構築を目指すための学びの場となるよう、また、問題を抱える人々を支援するために必要な、音楽療法士の基本姿勢を再確認する機会になるよう、白紙で臨む大会にと考え「大会テーマ」を掲げませんでした。

教育講演には2人の講師の先生をお招きして、先生方の専門分野から自由なテーマでご講演をいただきました。新天地育児院副院長の龍尾和幸先生からは対人援助場面における対象者の観察に際し、ありのままを受容する姿勢と共感の重要性についてご教授いただきました。そして、横浜相原病院院長の吉田勝明先生は、音楽療法士に必要な認知症患者の基礎知識についてご講演くださり、事例を挙げて認知症患者を取り巻く介護の現状や、行政の支援の現状や理想的な地域社会のあり様を提示して問題提起をされました。医師のお立場から、音楽療法士が患者の正確な知識を得て音楽で寄り添うことで、多面的な支援ができることを私たちに気づかせ、再認識させてくださいました。また、四国支部代議員の藤井先生からは音楽療法倫理規定順守についてお話しいただき、参加者一同、改めて襟元を正して臨床の場に臨む覚悟をしたように思います。



研究発表では、応募演題が障害児に関する研究に偏り、他の分野からの応募がなかったことはとても残念に思いました。しかし、演題数が少なかった分、口演発表のみならずポスター発表にも質疑応答の時間を十分に取ることができたことで、研究者とフロアーからの意見交換が活発になされ、たいへん有意義な時間を持つことができたと感じています。

最後になりましたが、大会準備期間が短く初心者マークをつけた少人数のスタッフによる大会運営で、至らぬ点が多々ありましたことお詫び申し上げます。ご遠方からご参加いただいた皆様にお礼申し上げますとともに、大会当日、四国支部の代議員をはじめ各委員会の委員の皆様が臨機応変にサポートをしてくださり、無事に大会を終えることができましたこと、心よりお礼申し上げます。

四国四県の研究会

香川音楽療法研究会

代表者：会長 三崎めぐみ

連絡先：Kagawa.rs.mt@gmail.com

音楽を紡ぐ里・フロイデ

代表者：小川昌代

連絡先：0877-23-8999 / 090-2788-2221

こうち音楽療法研究会

代表者：公文淑衣

連絡先：kochi.ongaku.ryoho@gmail.com

西瀬戸音楽療法研究会

代表者：会長 藤井澄子

連絡先：fujii-sumiko2698@catherine.ac.jp

認定講習会

2020年5月以降の学会認定講習会についてお知らせします

◎香川音楽療法研究会

5月17日に予定していましたが、感染対策のため中止となりました

◎音楽を紡ぐ里・フロイデ

場所：社会福祉法人いいのやま福祉会 野の花生活介護内 音楽療法室フロイデ

日程：5月17日 10:00～13:00

2020年度音楽療法基礎講座（第1回目） 児玉令江子先生 1回 4000円

事務局 〒769-0303 香川県仲多度郡まんのう町七箇 2616-1 栗田京子気付

TEL：090-8979-7499 FAX：0877-77-2136

Email：sikoku.mt@gmail.com

ホームページ <http://www.jmta-shikoku.sakura.ne.jp>

Facebook ページ内で

おすすめの書籍・DVD

「高齢者楽器演奏のすすめ 心をつなぐ合奏曲 38」

藤本禮子 著

春秋社 2400 円+税



現在の日本音楽療法学会理事長である藤本禮子の著書です。

「楽器活動のすすめ」という書名の内容にとどまらず、高齢者の音楽療法の基本的な考え方や手法を踏まえた上で楽器活動に言及しています。

第Ⅰ部は、高齢者理解に加えて、「第2章 高齢者の音楽療法(1)目的と活動の流れ」では目標設定や計画立案、記録と評価など、音楽療法士として当然身に付けておかなければならない内容がコンパクトにまとめられています。「第3章 高齢者の音楽療法(2)活動内容と方法」では、歌唱活動、身体活動などの方法や具体例も書かれています。これから音楽療法を学ぼうと思っている人にも有益な情報満載です。これらの基本を踏まえて、楽器活動の位置づけを把握し、4~6章は楽器活動の目的や技法、活動の実際について述べられています。

第Ⅱ部は38曲に及ぶ合奏曲の楽譜が掲載されています。高齢者の音楽療法のために作曲されたものと、既成曲を合奏用にアレンジしたものがあります。中でも、「おおシャンゼリゼ」は高齢者になじみがあり、おしゃれで、シンプルで、かつ達成感の高い編曲だと感じます。数ページに一回は、著者の「ひとこと」が添えられており、重要な項目の説明や、ポイントがわかりやすく書かれています。著者の優しい人柄が伝わってくるだけでなく、何ととっても、今我が学会を先頭に立ってエネルギーに牽引している藤本理事長の渾身の一冊です。ぜひご一読、いや、セッションのお役立ち本としてもご活用ください。

(岩永 十紀子)

♪編集後記♪

広報委員会が発足して2回目のニュースレターを無事お届けできること、委員一同大変喜んでおります。新型コロナウイルスの影響で私たち音楽療法士はその役割を果たしにくい状況になっていますが、ニュースレターを見て、少しでも明るい気持ちになったり、今のうちに知識を獲得しようと前向きな気持ちになっていただけることを願っています。

今後の情報は、随時ホームページやFacebookで発信していきますので、どうかお見逃しなく！